

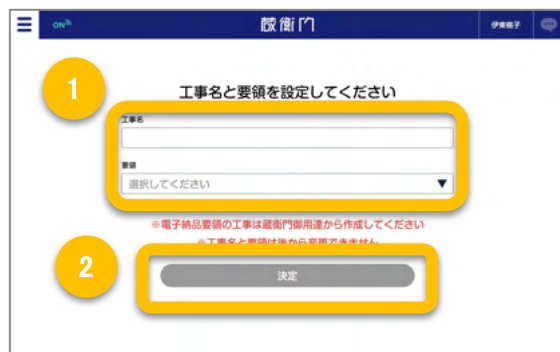
【基本編】工事を作る

はじめに工事を作成します。工事を作成すると写真の撮影や黒板の作成、メンバーの追加を行うことができます。

- 1 サンプル工事の画面にある【+】をタップします。



- 2 工事名、要領を設定し①)、【決定】をタップ②)します。



- 3 工事を作ると、トップページに工事ができます。



トークは必ずチェックしましょう。

画面右上の吹き出しをタップすると「トーク」が表示されます。「トーク」では工事に参加しているメンバーと連絡のやり取りが可能です。ぜひご活用ください。



【基本編】写真を撮影する(黒板無し)

「黒板無し写真」を撮影して、撮影データを保存する方法です。

- 1 工事一覧で、写真を撮りたい工事を画面に表示させ【カメラ】をタップします。

※『蔵衛門Pad(蔵衛門Pad Mini Tough)』は、SDカード非対応のため、写真を保存できません。



- 2 カメラが起動、撮影画面が表示されます。右手中央にあるカメラボタンで撮影します。



- 3 【保存ボタン】をタップします。



電子黒板をつけた写真を撮りたい場合

- カメラ起動後の【黒板】ボタンをタップ、もしくは「黒板一覧」にて撮影に使う黒板を選び、カメラを起動する方法があります。
- 詳しくは【基本編】写真を撮影する(黒板有り)をご確認ください。



【基本編】カメラ画面の見方(黒板無し)

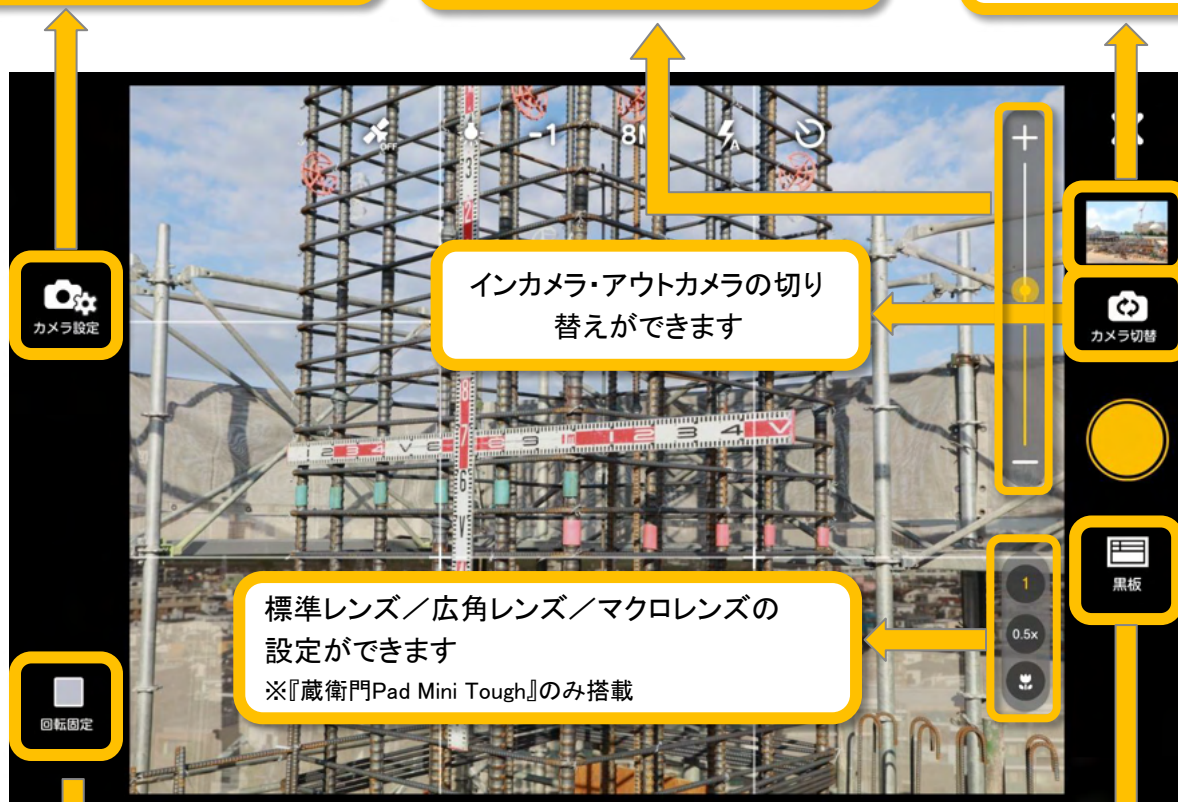
撮影機能を活用し、写真を撮影する方法です。

タブレットを縦に持つことで、縦型の写真撮影も可能です。

撮影時の設定ができます
※詳細は次ページ

＋の調整で、最大3倍まで
ズームすることが可能です

撮影した写真を
確認できます



インカメラ・アウトカメラの切り
替えができます

標準レンズ／広角レンズ／マクロレンズの
設定ができます
※『蔵衛門Pad Mini Tough』のみ搭載

黒板一覧画面
を開くことができます

タップするとチェックがつき、
撮影ボタンなどメニューボタンが
固定されます
※カメラのレンズは固定されません

撮影機能を活用する(黒板無し)

カメラを起動後、「カメラ設定」をタップすると撮影機能を調整できます。

オート／白熱灯／昼光／蛍光灯／曇り
から選択できます

「+3」／「-3」の間で
露出調整が可能です



2秒／10秒のセルフタイマーを
設定することができます

環境に合わせ、オート／オン／トーチ／オフ
の設定ができます

高画質(8M)／CALS高(3M)／CALS中(2M)／CALS低(1M)
から選択できます
※初期設定はCALS低(1M)です

くらくらビームを使う(蔵衛門Pocket Tough)

蔵衛門Pocket Toughの背面には1200ルーメンの
強力なLEDライト「くらくらビーム」を搭載しています。
「くらくらビーム」より光の強さを指定して使用できます。



撮影した写真を確認する

撮影した写真を確認する方法です。(蔵衛門Pad・Webブラウザ共通)

自分が撮影した写真だけではなく、メンバーが撮影した写真も確認することができます。

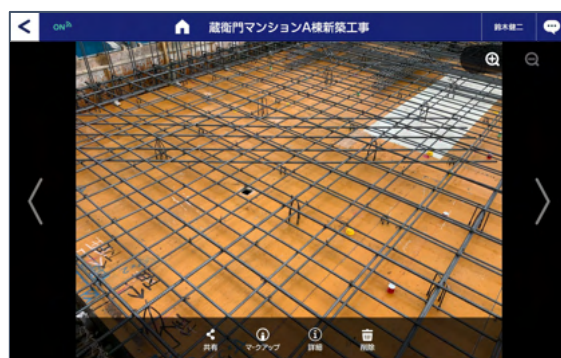
- 1 工事一覧で、写真を確認したい工事を画面に表示させ、【写真】をタップします。



- 2 写真が表示されます。
確認したい写真をタップします。



- 3 写真が画面全体に表示されます。



- **写真の絞り込み、検索機能について**
- 写真一覧では「日時」「撮影者」「工種」「場所」を絞って表示させることができます。
- また、【検索】をタップすると黒板に入力した内容で検索することができます。
- ※『蔵衛門クラウド』未連携では利用できません



電子マーカを書き込む

撮影した写真に対し電子マーカを使う方法です。

- 1 電子マーカを書き込みたい写真をタップし、【マークアップ】をタップします。



- 2 左側に4つのメニューがあります。【マグネット】【図の挿入】(1)をそれぞれタップします。

なお、【移動】(2)をタップすると、写真の拡大操作ができます。
拡大したい場合2本指でスマホ画面に触れたまま、指の間を離します。



- 3 文字を挿入したい場合は、次の2つの方法があります。
【フリー】: 手書き入力用です。
【T】 : タブレット入力で文字を挿入できます。

電子マーカを書き終えた後は、写真を【保存】します。



電子マーカの表示/非表示について

- 「マークアップ」アイコンの右隣にある
- 「詳細」をタップすると、電子マーカの表示/非表示を切り替えることができます。

